

2023 年度 東京外国語大学 総合文化研究所 活動報告

主催ワークショップ

作家たちが語る大江健三郎

司会：友常勉
コメント：橋本雄一

発表者：
中上紀
中上健次が語った大江健三郎

蜷川泰司
大江健三郎はスピノザをどう読んだか

熊谷謙介
象形文字とセクシュアリティのあいだで—マラルメとロイ・フラー
に見るフランス世紀転換期のダンス

大平陽一
アルファベットのダンス：チェコ・アヴァンギャルドにおけるタイ
ポグラフィの実験

塚原史
踊る文字、揺れる意味とジェンダー：ツアラ、ブルトンから荒川修
作+マドリン・ギンズへ

2024年3月9日

2023年4月21日

核の記憶と想像力

コメンテーター：越野剛

発表者：
竹内航汰
忘却、それは真の記憶である：マルグリット・デュラスにおける戦
争の歴史と忘却の問題

梶 彩子
ソ連バレエにおける原爆の記憶：レオニード・ヤコブソン振付バレ
エ『ヒロシマ』を例に

長谷川健司
汚染の光学、影としての生物圏：全球の被曝による可視性の転位と
冷戦期の生態学的想像力

2023年12月8日

主催シンポジウム

ダンス・スコア特別講座シンポジウム 踊る文字—アヴァンギャルドが見た文字と身体

司会・コメンテーター：西岡あかね
コメンテーター：唐津絵理

発表者：
山口庸子
趣旨説明

譲原晶子
モダニズム時代の舞踊譜